



Miracle

感覚の迷路

センサリーメイズ





誰でも見つけられる
自分なりの楽しみ方



センサリーメイズ とは？

センサリーメイズ(感覚の迷路)は、
身障者、中でも自閉症やADD/ADHD
(注意欠如/多動性)の人々に焦点を当て
開発された遊具です。

見る、触るといった直感的な遊びを
人と共有することで、【感覚】を養いながら人々
の交流を後押しします。

身障者も、そうでない人も、年齢や体格差などの
条件を問わず、みんなが一緒に楽しめる
インクルーシブ遊具です。

センサリーメイズの動画はこちらのURLから



Miracle-Recreation.com/videos





【感覚】を呼び起こす体験



配置は自由にカスタマイズ可能



世代を超えた交流



カラフルでユニークなパネル



周りの社会に馴染む



視覚的な遊び

【感覚】を使ったアソビの重要性

■センサリーメイズは自閉症・ADHD・視覚/聴覚障がいなど、【感覚】系の障がいを持つ人々へ特に焦点を当てています。彼らが必要とするものは個人それぞれで異なります。

- 自閉症スペクトラムの子供たちは、遊び方を感覚的に理解しにくく、それが遊びの輪に加わる時の壁になっています。

センサリーメイズパネルの鮮やかな色と凹凸模様は、見る、触るなどのシンプルで直感的な動きを通して遊びの楽しさを伝えます。

- 視覚/聴覚障害をもつ子供たちはとても繊細な触覚を持つ傾向にあります。センサリーメイズではパネルの凸凹や形を触って確かめながら、迷路の道すじを感じとり
- 個人のペースで進むことができます。



障害を持つ子供たちのうち、

身体/整形系障害の割合は
全体の0.8%。

対して感覚系障害の割合は
全体の30%にも上る。

センサーメイズの特徴とポイント

- 児童発達教育の専門家による監修のもと、個人それぞれで異なる子供たちのニーズへ対応できるように設計。
- パネルの模様や色を選び自由に配置できる。
- パネルのカラフルさや日の光を透かす特徴を生かし、遊び場を彩るオブジェとしても利用できる。
- 周りの音や人の動きを気にせず落ち着いた遊べる。
- 幅広い年代の人たちが利用できる。
- 障がいをもつ人たちと保護者が一緒に遊ぶことができる。
- パネルの組み方次第で遊び場のエントランスとして、空間を彩るオブジェとして、あるいは静かな休憩スペースとしてなど、様々な使い方ができる。



59人に1人の子供が
自閉症の診断を受けています。

Source: <https://www.autismspeaks.org/autism-facts-and-figures>



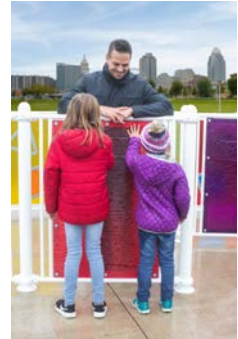
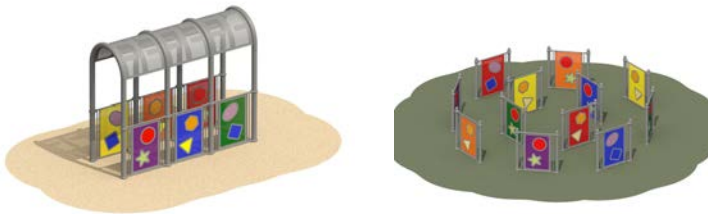
センセーショナルな
体験を創る

センサリーメイズのねらい

感覚系の障がいを持つ子供たちにとって、遊具の遊び方をすぐに理解することは難しく、他の子供たちの遊びの輪へ加わり辛いと感じる傾向にあります。

センサリーメイズは、そんな状況を改善するために個人の状況に関わらず、誰もが気軽に交流できるような空間を演出することに重点を置いて開発されました。

センサリーメイズは直感的な遊びを通して、人々の経験の共有を促し交流の場を作り出します。



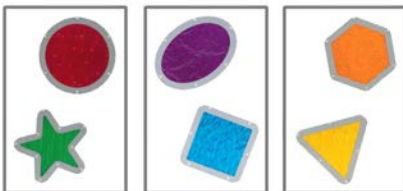
▼**カスタマイズ性**：パネルは6色の色と3パターンの図形から組み合わせてお選びいただけます。迷路は設置場所に合わせて様々な形に組むことができます。

▼**パネルの高さ**：子供は遊びに集中でき、保護者は外からも様子を見守りやすい高さでデザインされています。

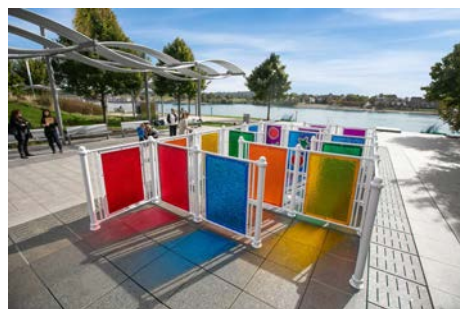


▶**様々な質感のパネル**：大きな図形と色ごとに違う手触りで手先の感覚に働きかけます。

◀**ユニバーサルデザイン**：車椅子の人も利用しやすい構造です。



▲**半透明のパネル**：太陽の光を透かし、ステンドグラスのような色付きの影を作り出します。





専門家インタビュー

センサリーメイズパネル開発者

ティナ・
スタントン・
チャップマン博士



センサリーメイズパネルの開発者であるティナ・スタントン・チャップマン博士はアメリカシンシナティ大学の幼児教育学及び人間開発学(※)の参事です。

スタントン博士は幼児教育・治療・特別教育誌の副編集長でもあり、幼児及び特別教育に関する記事を50以上も執筆しています。

※人間の变化について研究する部門



センサリーメイズ開発のきっかけは？

私は障害を持つ子供たちが他の子供と交流できるようサポートする仕事をしてきました。彼らは室内にいる間は上手にできていたことが、外に出た途端できなくなってしまうことがあります。遊び場の周りを頼りなげに歩き回るだけで、遊びに加わることができないのです。

私はこの経験によって、彼らが自然と遊びに参加していけるような空間を作る必要があると確信しました。

センサリーメイズ開発にあたっての試みは？

私たちは教師・幼稚園園長・作業療法士・理学療法士・カウンセラーなど様々な専門家に取材を行いました。

身体的障害だけでなく、様々な状況の子供たちに対応できる遊具を作るため様々な観点からの意見が必要だったのです。

センサリーメイズの特徴は？

センサリーメイズ最大の特徴はパネルの色彩と凹凸のある模様です。

パネルを見て、触れることで【感覚】を使った直感的な遊びを体験することができます。

身体能力や年齢の垣根を越えて同じ体験を共有することで、人々の交流を後押しします。

センサリーメイズは身障者専用？

いいえ、誰でも楽しんでいただけます！障がいをもつ親御さんから”初めて自分の子供（健常児）と一緒に遊ぶことができた。”というお声を何度もいただいています。

身障者も、そうでない方も一緒に遊ぶことができます。

センサリーメイズの利点は？

センサリーメイズパネルは子供たち同士だけでなく、親子間や教師と生徒間の親睦にも一役買っています。直感的に遊べる遊具としてはもちろんのこと、身体の状況や年代の異なる個人同士の交流の場としても、高い効果を発揮します。

日本輸入代理店
インテルコ株式会社

〒060-0042

札幌市中央区西9丁目3-13-1501

TEL: 011-261-1026 FAX: 011-281-5405

E-mail: intelcojp@aol.com

(OCNメールをお使いの方！)
intelco@circus.ocn.ne.jp

www.intelco.jp